

RD9 解説と全訳例

(1) Of all the natural elements, fire seems to fascinate people like no other, and legends and myths about fire can be found in most cultures.

Of all the natural elements

fire	(seems to) fascinate	people	like no other
主	魅了する	何を	

and

legends	(can) be	found	in most cultures
and	=	B	
myths			
A			

about fire

- ・ of A で「Aの中で」。これは He is the tallest of all the students. の of と同じ。元々は A of B で「Bの中のA」の意味を表す「部分の of」だった。
- ・ natural elements は普通は「天然元素」だが、この場合は「自然界を構成する要素」のことで、土(earth)、風(air)、火(fire)、水(water)の4つを指す。
- ・ like no other は直訳すると「ゼロの他のモノと同じように」で、そこから「他のどんなものよりも」とか「唯一無二である」。

【全訳例】自然界を構成する全ての要素の中で、火は他のどんな要素よりも人々を魅了するみたいだ。そして、火に関する伝説や神話は、ほとんどの地域の文化の中に見られる。

(2) For instance, a famous Greek myth from around ten thousand years ago tells of how fire was stolen from the gods in heaven and brought to earth.

For instance

a famous Greek myth	tells of	how 文
主	述べる	何を

from around ten thousand years ago

<文>

fire	was	stolen	from the gods
A	=	and	in heaven
		brought	to earth
		B	された

- ・ tell of A で「Aについて話す、説明する」。普通は tell about A を使う。of は about と同じ「関連の of」。
- ・ how S + V で「どの様にSがVしたかということ」の「ことシリーズ」。疑問詞 S + V は全部同じ。

【全訳例】例えば、約1万年前の有名なギリシャ神話は、どの様にして火が天の神々から盗まれて、地上にもたらされたかを説明している。

(3) About one thousand years later, a similar story was told in India of how the sacred fire of the gods, called agni, was stolen and given to man.

About one thousand years later

a similar story	was	told	in India
A	=	B	された

of how 文

<文>

the sacred fire of gods	was	stolen	
A	=	and	to man
		given	
		B	された

called agni

- ・ of how 文は前の文と同じで、of は「関連の of」、how S + V で「どの様にSがVしたかということ」。
- ・ 本当なら a similar story of how 文にするとところだけけれど、how 文が長いので後ろに回して文を安定させた。
- ・ the sacred fire of gods の A of B は「Bの持つA」で「所有格の of」。

【全訳例】約1000年後には、どの様にしてアグニと呼ばれる神の所有する神聖な火が盗まれて、人間に与えられたかについての同じような物語がインドで語られていた。

(4) In fact, images painted about seventeen thousand years ago on cave walls in France show scenes of our ancestors using fire for various purposes.

In fact

images	show	scenes of our ancestors using fire / for various purposes
主	示す	何を

painted about seventeen thousand years ago on cave walls in France

- ・ images の直後に、それを説明する長い飾りが付いている。英語は左のことが右で説明される。
- ・ images show ~ はモノ主語だから、「壁画は示す」ではなく「壁画から分かる」の方が良い。
- ・ scenes of A で「Aの場面」とか「Aの現場」。A of B の形だから「同格の of」。つまり、a scenes of using fire で「火を使うという場面」、誰が使うのかを our ancestors が表現して「私たちの祖先が火を使うという場面」が原義。

【全訳例】実際に、フランスの洞窟の壁面に約1万7千年前に描かれた壁画から、僕らの祖先が色々な目的に火を使う場面が見て取れる。

(5) Going even further back in time, pieces of fire-hardened cooking pots and burnt bones have been found in East Africa that date back at least one hundred thousand years.

Going even further back in time

pieces of { fire-hardened cooking pots and burnt bones	have been	found	in East Africa
A	=	B	された

that date back at least one hundred thousand years

- ・ go back in time で「時間をさかのぼる」とか「過去に戻る」。その back に even further(さらにもっと)という副詞がついている。
- ・ pieces of A で「Aの破片・断片」。
- ・ cooking pot で「料理用の深鍋」。
- ・ burnt bones で「焼け焦げた骨」。「人はする、モノは人によってされる」だから「骨は人によって燃やされる」ので burn-burt-burnt の過去分詞が付いている。
- ・ that date back ~ の that は関係代名詞で、pots と bones を飾っている。ちょっと先行詞と離れすぎているけど。こういう場合は「訳し下ろし」の方が良い。つまり、「少なくとも10万年前までさかのぼる焼き固められた料理鍋や焦げた骨の破片が今までに見つかっている」とするのではなく、「焼き固められた料理鍋や焦げた骨の破片が今まで見つかっていて、それらが作られたのは少なくとも10万年前までさかのぼる」とする。

【全訳例】さらにもっと前のことでは、焼き固められた料理鍋や焦げた骨の破片が東フランスで見つかっていて、それらが作られたのは少なくとも10万年前までさかのぼる。